

平成 23 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社きちり
(コード番号 : 3082 JASDAQ)
本 社 所 在 地 大阪市中央区安土町二丁目 3 番 13 号
代 表 者 名 代表取締役社長 平川 昌紀
問 合 せ 先 常務取締役
経営管理本部長 葛原 昭
電 話 番 号 06-6262-3456(代表)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 2 月 7 日付で公表した平成 23 年 6 月期通期(平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。また、平成 23 年 6 月期におきまして、下記のとおり特別損失の計上を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 6 月期 通期業績予想値の修正(平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想(A)	5,289	131	157	57	円 銭 7,000.85
今回修正(B)	5,285	144	181	38	4,753.55
増減額(B-A)	△3	12	24	△18	
増減率(%)	△0.1	9.6	15.7	△32.6	
(参考)前期実績	4,995	67	123	41	5,094.18

2. 修正理由

新業態の「いしがまやハンバーグ」や「エキカフェ」の展開による新ブランド戦略と、一貫した経営方針のもと付加価値の高い商品とサービスの提供により来客数が増加傾向にあります。そのため、東日本大震災により、関東圏の店舗にて一時来客数が減少するなどの影響があったものの、当事業年度の売上高はほぼ前回予想どおりに推移致しました。コスト面に関しましても、調達手法や物流の見直しによる原価率の改善及び適正な人員配置による人件費率の見直し、店舗管理業務の見直しによる固定費の低減により、営業利益は前回予想を上回っております。また、営業利益が前回予想を上回ったことにより、経常利益においても前回予想を上回っております。しかしながら、当期純利益につきましては、「3. 特別損失の発生及びその内容」に記載のとおり特別損失を計上したため、前回発表予想を下回る結果となりました。

3. 特別損失の発生及びその内容

減損損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、一部店舗において立地を含めた周辺環境及び現状の損益状況をもとに将来の回収可能性を検討した結果、当該店舗の固定資産の減損処理を行い、44 百万円の減損損失を計上いたします。

以 上